

備蓄の資材や 設備など点検 城北校区防災連絡会

城北校区内の震災対処実働

訓練が8月1日午前9時から
城北小学校で、学校関係者や



震災対処実働訓練で、城北小の防災物資保管庫で点検に当たる
参加者＝8月1日

八景水谷町内会の役員などが
参加して行われました。

同訓練は本来、4月18日に
地域住民が参加して大規模に
行われる予定でしたが、新型
コロナウイルスの感染拡大の
ため延期され、規模を縮小し
て避難場所となる城北小の無

線機など設備や食
料・飲料水など非
常時の物資の保管
状況などのチェッ
クが目的です。

参加者らは多く
の住民が避難する
体育館を中心に、
公衆電話回線や無
線機、資材保管庫
の点検などに当た
りました。備蓄食
料の中には一部、
賞味期限切れや期

限間近の物もあり、交換の必
要性が指摘されていました。

避難所運営委員会の委員長
を務める甲斐優会長は「缶詰
の一部に期限切れなど問題が

あったが、飲料水や資材関係
は大丈夫だった。今後も気を
引き締めて防災に当たりたい
と話していました。



電柱に取り付けられるLEDの防犯灯
＝八景水谷3丁目の村上商店前

で残っていた八景
水谷3丁目の23の
蛍光灯が8月にL
EDに交換された
ものです。

LEDは蛍光灯
に比べ、明るく寿
命も長い上、電気
代も節約できるそ
うです。平成30年度は約83万
円かかっていた電気代が、次
年度（平成31（令和元））には
約40万円まで圧縮されました。
明るい防犯灯の下で明るい
町内を作って行きたいもので
すね。

町内防犯灯の LED化完了 電気代、大幅節約

町内会が平成26年度から熊
本市の補助を受けて進めてき
た町内の防犯灯のLEDへの
交換が終了しました。最後ま